

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 6 年 7 月 2 日(2024.7.2)

【公開番号】特開 2024-19498(P2024-19498A)  
【公開日】令和 6 年 2 月 9 日(2024.2.9)  
【年通号数】公開公報(特許)2024-026  
【出願番号】特願 2023-208889(P2023-208889)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 1 C

A 6 3 F 7/02 3 0 6 A

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 6 月 24 日(2024.6.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が流下する遊技領域を備えた遊技盤と、前記遊技盤を収納した本体枠を備え、  
前記本体枠には前記遊技領域に遊技球を発射する発射装置と、前記遊技領域を流下し、前  
記遊技盤から排出された遊技球を回収し、再び前記発射装置の発射位置に搬送する搬送経  
路を備え、

遊技球の払い出しを行うことなく、所定数量の遊技球を循環させることで遊技を行うよう  
にした遊技機であって、

前記搬送経路には、スクリー部によって遊技球を揚送する揚送装置を備え、前記揚送装  
置の近傍には球磨き部を備え、

30

前記揚送装置に設けられた開口部を通じて遊技球は前記球磨き部と接触し、揚送に伴う遊  
技球の移動により遊技球を磨くものであり、

さらに、前記遊技盤に設けられた特定の遊技球検出センサによる遊技球検出に基づいて抽  
選を行うとともに、前記抽選の結果に応じて図柄を変動表示させる遊技制御を実行可能な  
遊技制御手段を備え、

前記球磨き部は前記遊技機に対して着脱交換が可能であり、

前記球磨き部が前記遊技機から取り外された状態であっても前記遊技制御手段による遊技  
制御が可能とされる

ことを特徴とした遊技機。

40

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、封入球式の遊技機に関する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

50

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

従来技術の封入球式の遊技機として特許文献1のような遊技機がある。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献1】特開2013-081695号公報

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、特許文献1に記載の遊技機には、改良の余地がある。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

そこで、本発明の課題は、従来の遊技機を改良した遊技機を提供することにある。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本願発明は、

「遊技球が流下する遊技領域を備えた遊技盤と、前記遊技盤を収納した本体枠を備え、前記本体枠には前記遊技領域に遊技球を発射する発射装置と、前記遊技領域を流下し、前記遊技盤から排出された遊技球を回収し、再び前記発射装置の発射位置に搬送する搬送経路を備え、

遊技球の払い出しを行うことなく、所定数量の遊技球を循環させることで遊技を行うようにした遊技機であって、

前記搬送経路には、スクリー部によって遊技球を揚送する揚送装置を備え、前記揚送装置の近傍には球磨き部を備え、

前記揚送装置に設けられた開口部を通じて遊技球は前記球磨き部と接触し、揚送に伴う遊技球の移動により遊技球を磨くものであり、

さらに、前記遊技盤に設けられた始動口への入球に基づいて抽選を行うとともに、前記抽選の結果に応じて図柄を変動表示させる遊技制御を実行可能な遊技制御手段を備え、

前記球磨き部は前記遊技機に対して着脱交換が可能であり、

前記球磨き部が前記遊技機から取り外された状態であっても前記遊技制御手段による遊技制御が可能とされる

ことを特徴とした遊技機。」である。

また、本願発明とは異なる別の発明として以下の手段を参考的に開示する。

手段1

10

20

30

40

50

遊技領域を有する遊技盤と、前記遊技領域に遊技球を発射する上部発射装置と、前記遊技盤が嵌め込まれて収容される本体枠と、扉枠とを備えたパチンコ遊技機であって、遊技盤の上部左角部となる位置に前記の上部発射装置が発射装置ガード部材と共に取り付けられており、発射装置ガード部材は、少なくとも上面と左側面を有し、上面と左側面が本体枠の左上隅部の内側形状に合わせた形状とされ、本体枠に対して遊技盤を正面から装着可能としてあることを特徴としたパチンコ遊技機。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

10

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【0009】

本発明の封入球式の遊技機によれば、従来の遊技機を改良し、遊技に供される遊技球を磨きながらも稼働時間の長い遊技機を提供することが出来る。

30

40

50